

【活動事例の紹介】

教室名

籠原小さいいきいきスクール

取組内容

(1) 実施内容

オータムスクール

昨年度に引き続き、本校「おやじの会」主催によるオータムスクールを11月26日(土)に実施した。寒いながらも気持ちよく晴れた日、多くの子どもたちが集まった。コロナ禍前は、学校に宿泊し、「カレー・牛丼作り」、「肝試し」、「キャンプファイヤー」などを行う一大イベントであったが、規模を縮小するとともに、コロナ感染拡大防止に十分配慮しての開催となった。

まずは、校庭で「逃走中」(ハンティングゲーム)を実施した。“おやじ”がハンターとなり、子どもたちを追いかける。子どもたちはいくつかのミッションをクリアしながら、校庭内を縦横無尽に走って逃げるというゲームである。玉入れやストラックアウト(弾当て)などのミッションをクリアすることで、ハンターの数を増やすことを阻止するなど、工夫を凝らしたルールの下で行われた。その後は、校内に作られた「宝探し」。前日夜遅くまで、おやじの会の会員の皆さんで作った宝探しのセットは、本物さながらで、子どもたちも大喜びしながら、楽しんでいった。



(2) 事前準備

- 日程の調整も含め、夏休み中より計画・立案そして詳細の準備を着々と進めていた。
- 11月10日(水)に募集要項を配布し、事前の案内を12月3日(金)に配布した。
- 段ボールをたくさん用意し、事前に運び入れた。
- 前日は18時~21時まで、当日参加するおやじの会のメンバーを中心に準備を行った。

(3) 当日の様子

当日は、106名(1年生18名、2年生10名、3年生20名、4年生30名、5年生19名、6年生9名、職員5名、おやじの会20名)が参加し行われた。受付時に体温申告書を提出し、役員以外の保護者は、校舎への立ち入りを禁止した。また、マスクの着用、消毒の徹底など感染予防対策を行った。また水分補給以外の飲食は禁止とした。気持ちの良い青空の下、校舎内を楽しく、感謝とともに、一日を過ごすことができた。

工夫した点・ポイント

- 校庭で行い、コロナ感染防止対策とした。 ○係以外の保護者の出入りの制限。
- 水分補給以外の飲食を禁止したこと。 ○日頃活動している学校を利用したこと。

成果・今後の展望

限られた条件の中で最大限の取り組みを行うことができた。楽しみにしている児童が多かった。このイベントを親子で楽しめるよう、さらに発展させていきたい。